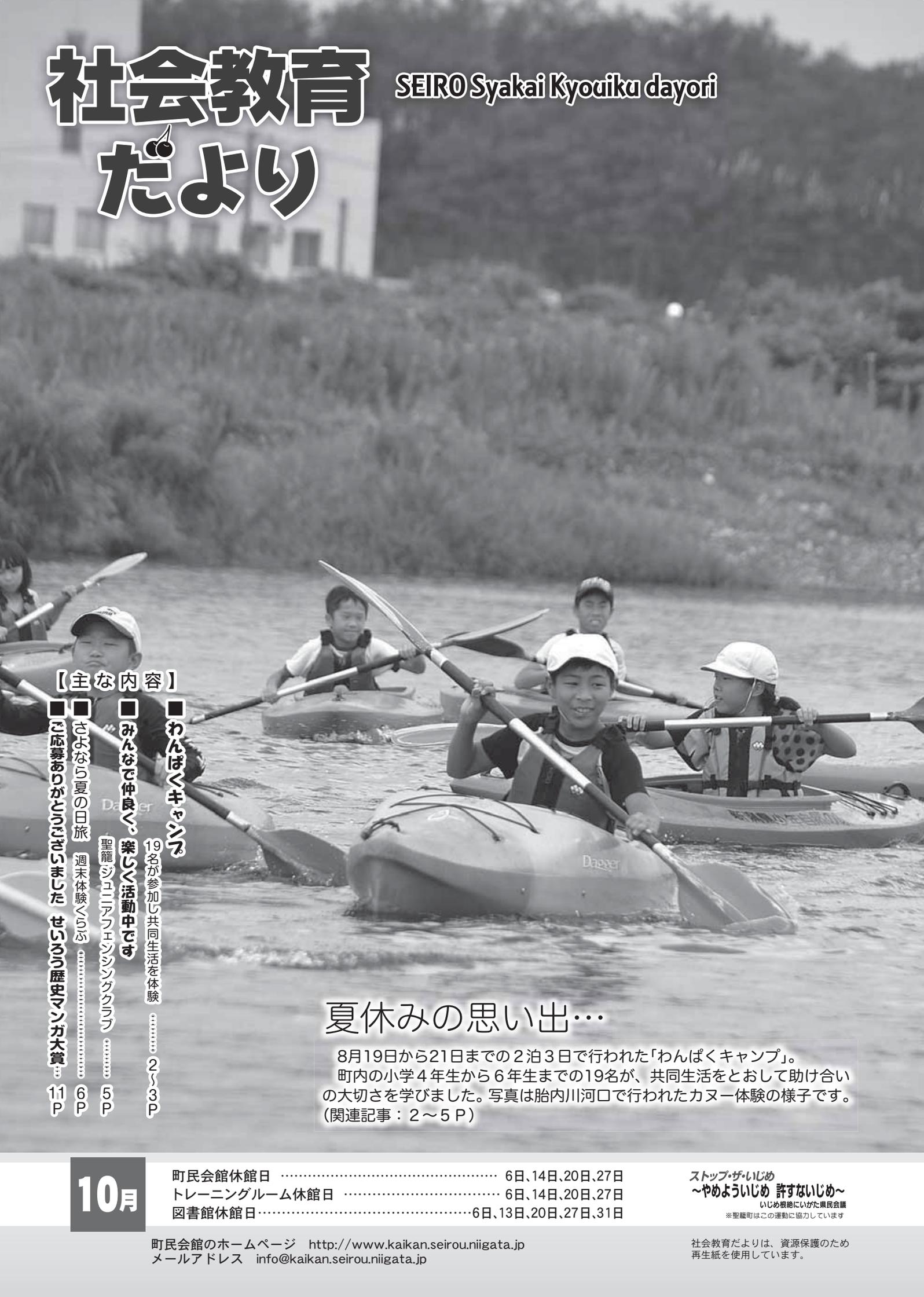


社会教育 だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori



【主な内容】

- わんぱくキャンプ 2～3P
19名が参加し共同生活を体験
- みんなで仲良く、楽しく活動中です
聖籠ジュニアフェンシングクラブ 5P
- さよなら夏の日旅 週末体験くらぶ 6P
ご応募ありがとうございます。せいらう歴史マンガ大賞 11P

夏休みの思い出...

8月19日から21日までの2泊3日で行われた「わんぱくキャンプ」。
町内の小学4年生から6年生までの19名が、共同生活をとおして助け合いの大切さを学びました。写真は胎内川河口で行われたカヌー体験の様子です。
(関連記事：2～5P)

10月

町民会館休館日 6日、14日、20日、27日
トレーニングルーム休館日 6日、14日、20日、27日
図書館休館日 6日、13日、20日、27日、31日

ストップ・ザ・いじめ
～やめよういじめ 許さないじめ～
いじめ根絶にいがた県民会議
※聖籠町はこの運動に協力しています

町民会館のホームページ <http://www.kaikan.seirou.niigata.jp>
メールアドレス info@kaikan.seirou.niigata.jp

社会教育だよりは、資源保護のため再生紙を使用しています。

白鳥山の山頂にて集合写真。みんなが登り切りました！



19名が自然体験に挑戦 元気いっぱい「わんぱくキャンプ」

日 程	
8月19日	白鳥山登山
	野外炊飯
	キャンプファイヤー
8月20日	カヌー体験
	創作活動
	野外炊飯
	きもだめし
8月21日	レジャープール

8月19日から21日までの日程で「2014わんぱくキャンプ」が行われました。

このキャンプは、町内3小学校の4年生から6年生を対象としており、2泊3日の日程で行われ、山登りやカヌー体験をとおして自然を体験したり、自分たちで協力しあいながら食事を作り、共同生活で必要となる助け合いの大切さを学ぶなど、日頃体験できない生活体験を通して家庭のありがたさを知ってもらおうと実施しているものです。

今年の参加者は19名で、青少年育成員4名と敬和学園大学の学生5名の協力を得ながら、胎内市にある新潟県少年自然の家を拠点に白鳥山登山・野外炊飯・カヌー体験・きもだめしなどを行ないました。

子どもたちが体験した内容を紹介します。

鳥山登山に出発です。当日は、湿気が多い蒸し暑い日で、暑さと慣れない登山に言葉も少なめです。「きつい」「もう登れない」などの言葉があちらこちらで聞かれましたが、「もう少し、がんばろう」と励ましあい、登山から約一時間、ひとりの脱落者もなくみんなが山頂に立つことが出来ました。おいしいお弁当を食べたりして、一時間ほどの休憩でみんな元気回復です。下山は、途中、細く険しいところに足をとられながらも、比較的スムーズに下りることが出来ました。

白鳥山登山

暑かったけど頑張りました

8月19日



▲途中でちょっと休憩。体力回復中！

野外炊飯

大成功！美味しくできました

夕食は、各班に分かれてカレーライスを作りました。男の子は穴を掘って窯場造りをし、女の子は包丁を使って野菜を刻んだりと食材の準備。チームワーク良く調理が行われました。

慣れない調理や火起こしでしたが、出来あがった夕食は、ご飯がちよつと焦けてしまったりした班もありました。カレーに関してはどの班も大成功！とてもおいしそうなお食が出来ました。自分たちの手で作った夕食の味は格別で、「美味しい」「おかわり」の声が上がリ、賑やかで楽しい夕食になりました。



◀ドキドキの瞬間。
うまく炊けてるかな？



▲自然の中で食べる夕食のおいしさにニッコリ!!

キャンプファイヤー

距離感がグッと縮まる時間に

夕食の後は、キャンプファイヤーです。

幻想的な光景を見ながら、各班のリーダー（敬和学園大学の学生）が楽しいゲームを用意してくれました。いかに速く、ジェスチャーだけで生年月日順に並べるかというゲームや、猛獣狩りゲームなど、普段は会話も無くゲーム機を手にすることが多い子どもたちも、この時はやはり、体を動かしながら無邪気に楽しんでいました。

子どもたちにとって幻想的な光景を見ながらの、あっといふ間の時間で、お互いの距離感もグッと縮まる時間となりました。



▲キャンプファイヤーを囲んでゲームで盛り上がりました。

8月20日

カヌー体験

心地よい風に乗ってさあ出発！

一日目の宿泊を終えた二日目。興奮したり、おしゃべりで眠れなかったのか、眠そうな顔をしている子どもたちもあちらこちらに見かけられました。楽しみに行っているカヌー体験です。講師からカヌーについての指導を受け、いざ進水。最初は、思うように進まず、カヌーどうしが衝突したり、みんなと別の方向に行ってしまったもの、しばらくすると一列に並んで気持ちよさ



▶さわやかな風を受けて、軽快にパドルを漕ぐ子どもたち

野外炊飯

賑やかにバーベキュー&やきそば

二日目の夕食は、バーベキューとやきそば作りです。前日に経験済みのせい、火起こし、野菜のきざみや調理まで、前日に比べてテキパキと手際よく、みんなで助け合って作業できました。

出来上がった焼きそばやお肉に

「美味しい」との声が上がり、ちよつと苦手な野菜にも「ちゃんと食べなきゃダメだよ！」などと班のメンバーに励まされて、チャレンジする姿も見られました。

きもだめし

夜の墓場にドキドキ…

夕食後は、きもだめしです。夕食の時に「きもだめしが楽しみ」「早く行きたい」と言う子どもたちがいれば、「行きたくない」「怖い」と言う子どもなど様々だった子どもたち。

コースは約300mの林道。墓場があったり、ところどころに仕掛けられた恐怖ポイントを通過しながら、ようやくゴールです。

出発とは、うって変って、ワイワイガヤガヤ楽しそうにゴールする子どももや、泣きながらゴールする子どもも。それでも、参加者全員にお菓子が配られるとみんな嬉しそうにきもだめしの武勇伝で盛り上がりつつありました。子どもたちにとっては真夏の夜のいい思い出になったことでしょう。

8月21日

まだまだ元気!

レジャープールで大騒ぎ

登山やカヌー、野外炊飯などの活動をして、最終日で疲れもピークに

達していると思いきや、レジャープールに着いたとたん、疲れも吹っ飛んだのか元気いっぱいプールにザブーン。ウォータースライダーを何度も滑ったり、水泳の競争をしたり、追いかけてっこをしたり、あっという間の2時間でしたが、さすがに帰りのバスの中では眠ってしまう子の姿も見られました。

楽しい思い出になった3日間

わんぱくキャンプ終了後、参加した子供たち19名全員から感想文を書いてもらいました。「山登りはきつかった」「野外炊飯がうまくできた」「カヌーが上手にできた」「きもだめしはみんなと一緒に楽しかった」「部屋の中でのおしゃべりが楽しかった」など多くの感想が寄せられました。そして、みんなの感想文の終わりには、「楽しかった。また参加したい」、「楽しい思い出になった」という感想が大半でした。

たった3日間でしたが、参加した子供たちにとっては、親元を離れ、テレビも無い中で友だちと共に過ごし、共同生活で助け合うことの大切さ、家庭のありがたさを知ったわんぱくキャンプになったと思います。



▲3日間お世話になった少年自然の家。ありがとうございました。

みんなで仲良く、楽しく活動中です

聖籠ジュニアフェンシングクラブ

8月4日に開催された、全国高等学校総合体育大会で優勝した小林かなえ選手が所属している聖籠ジュニアフェンシングクラブの活動を紹介します。

現在、小学2年生から高校2年生までの男女15名が所属し、毎週2回程度、年齢に関係なく和気あいあいと活動しています。クラブの目的は「フェンシングを通して子どもたちの心身を鍛錬し健全育成を図る」ことです。

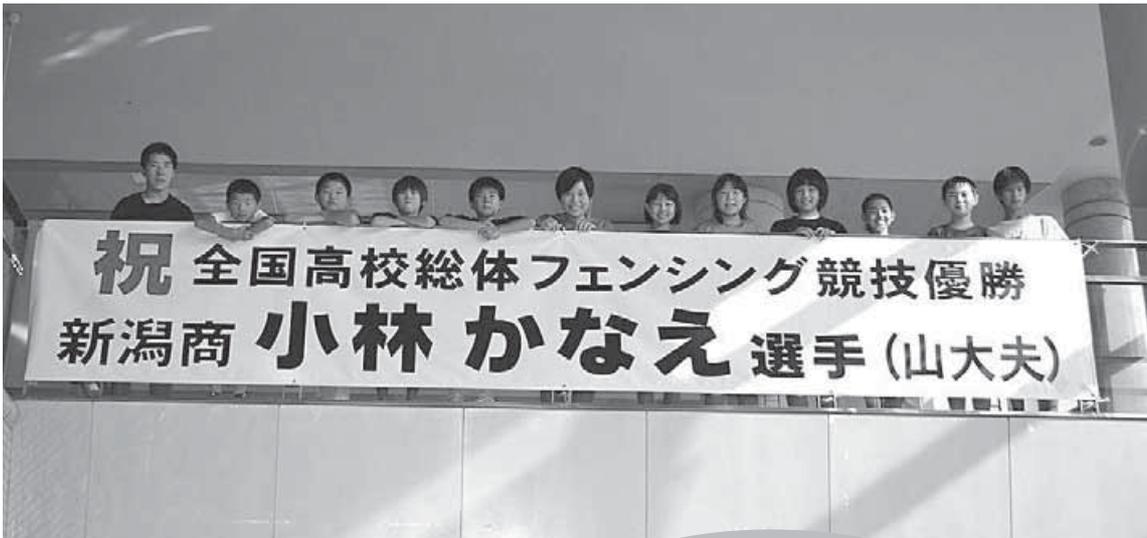
フェンシングはマイナーな競技ですが、オリンピックでは第1回大会から実施されています。最近では日本人選手が北京・ロンドンオリンピックで銀メダルを獲得したことをご存じの方もいるのではないのでしょうか。

当クラブ出身者には、リオデジャネイロオリンピック強化指定選手もあり、今後の活躍が期待されます。

お問い合わせ先

町民会館 27・2121

担当 足立 亮士



みなさんも音楽祭に参加してみませんか？

町内中学生や町音楽関係団体のみならず、日頃の成果を発表する町音楽祭!! 入場は無料です。多数のご来場をお待ちしております。

【とき】 11月22日(土)

午後1時30分～

午後4時00分(予定)

【ところ】 聖籠町文化会館

【内容】 合唱、器楽演奏、その他

【入場料】 無料 先着500名まで

【主催】 聖籠町教育委員会

出演者募集!!

【出場資格】 町内に在住または在勤の方

【申込方法】 町民会館窓口で申込用紙に記入して、提出してください。

【申込期限】 10月24日(金)まで

※ 応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。また、原則アコースティック楽器に限るものとします。楽器編成によっては出演をお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

第24回聖籠町音楽祭



子どもという生命体はパワーに？

はい船長。感動や失敗をエネルギーに変え大きく変えるのです

週末土曜日の探検隊も参加させましょう

町内三小学校児童対象
子ども週末事業
週末体験くらぶ

もう秋か・・・
ミンミン

さよなら夏の日旅
県立自然科学館の巻

セミくんぼくの歌う番だよ

ルールを守る人は私の目を見てください

プラネタリウム館に入る前に注意することの説明がありました。

この言葉だけで子どもたちのおしゃべりを止めてしまった。

シンクロスクリーンロボットのブースではセンサーを体につけて、自分と同じ動きをするのを体験しました。

時速、約4キロのソーラーカーに挑戦！これがきっかけとなり将来はF1レーサーに...

友だちとワイワイガヤガヤはしゃぎながらバスの中でおやつを食べ食べ、科学館を自由探検してきました。

プラネタリウム館では宇宙飛行士の目線で地球を眺めることもできました。さまざまな理由で争いが繰り返されているこの星の未来を担う子どもたち、ここに地球人という意識が芽生えてくれたら...と思いつつも、まぶたが重くなっていって引率のKくんでありました。

ともだちと食べるお弁当タイムが一番の思い出かもですね

定員となりましたら締め切らせて頂きます

- 10月の予定です**
- 4日(土) 声のタイムカプセル**
▲参加無料です
●会場/町民会館 9:30~11:30
 - 11日(土) さつまいもの成人式**
▲参加無料です
●会場/町民会館 9:30~11:30
 - 19日(日) 信濃川ウォーターシャトル下り**
▲定員30人 ▲参加費580円
●会場/町民会館集合出発 9:00~15:30
 - 25日(土) どんぐりコーヒー**
▲参加無料です
●会場/聖籠中学校 9:30~11:30

お問い合わせ・お申し込み先は、聖籠町町民会館 ☎27-2121(つなひきにいにい) 担当/松井・高松までお願いします。



学校支援地域本部事業



ひろがる ふれあい みつける よろこび

サポート活動の様子



聖中

9/1~5 「交通安全街頭指導」補助 サポーター 延べ人数 34人

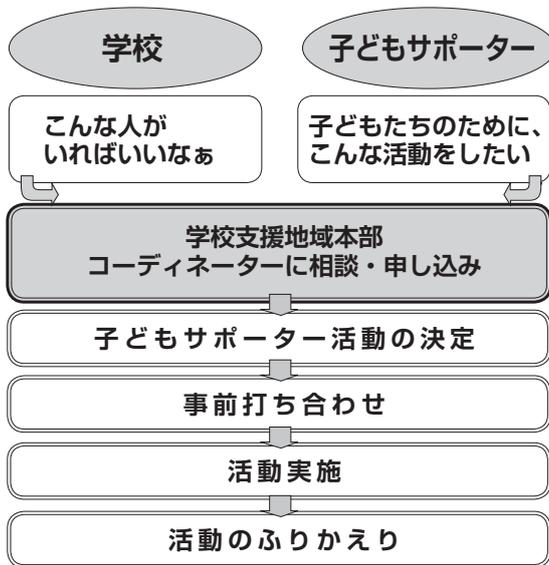
1年生保護者の街頭指導に合わせ、見通しの悪い道路、交差点などにサポーターさんに立っていただき、交通ルールやマナーについて安全見守りをさせていただきました。



振り返り活動…活動中にサポーターさんから、信号機のある交差点や自歩道の自転車通行での交通指導について、関わる人それぞれ指導が違い、どのように見守り、声掛けをしたらよいかなどの疑問が出され、最終日のサポート活動終了後、町交通安全指導員・学校・サポーターと一緒に交通ルールや道路の危険箇所の確認などについて、情報交換をしました。

サポート活動ってどんなことをするの? …学校から行事や学習支援など要請に基づいて地域コーディネーターからサポーター(ボランティア)さんに活動を知らせ、学校活動の支援に入らせていただいています。

子どもサポーター活動の流れ



〈10月〉学校サポート依頼予定

学校名	サポート内容	希望人数
蓮野小	4年生 町音楽祭「器楽の練習」指導の援助 	4人
	5年生「エプロン作り」指導補助	6人
	6年生「トートバック作り」指導補助	6人
山倉小	全校「チャレンジランニング」安全見守り 	6人
	1年生「さつまいも調理」補助	8人
	5年生「クッション、トートバック作り」指導補助	6人
	6年生「エプロン作り」指導補助	6人
	6年生 学習発表会 「太鼓・篠笛の演奏」指導補助	6人
亀代小	図書「本の修理・見出し作り・図書室の飾り作り」	3人
	4年生 町音楽祭「器楽の練習」指導の援助 	5人
	全校「亀っ子マラソン」安全見守り	10人

他にも活動が予定されています。サポートに入りたい！興味のある方！コーディネーターまでお問い合わせください。

参加したいけれど、どこに連絡をしたら良いの？

サポーター登録は、いつ出来るの？

見学出来るの？

問い合わせ：聖籠町学校支援地域本部（聖籠町町民会館内）☎27-2121

地域コーディネーター：新保利文・佐久間千都・堀 弘美・大倉幸子



聖籠文化財紀行

せいろう ぶんかざい きこう



作/高橋明公子





大野耻堂先生 (1807 ~ 1884)

嘉永6年(1853)に大野敬吉(耻堂)さんがつくった私塾「学古堂」の建物のことだ

あ、この人知ってる!

町民会館にこの写真があるよ

7



さて、大野家といえばすごいのがこの絆己楼だ! ちなみにふだんは一般公開してないよ

はんきょうしゅう?

6

~江戸後期の情勢~

藩校 → 藩土のための学校 いわば官僚育成所

私塾 → 学問をしたい庶民や下級藩士向け。儒学・蘭学など

寺子屋 → 子どもが対象 読み書きそろばん

地震などの災害

外国からの圧力

天候不順による凶作

こうした困難を乗り越えるのもまた人の力じゃからな

ふーん

塾といっても今の塾とは違うよ

8

私塾ってというのは、民間の人がつくった教育機関だよ。当時はまだ今みたいな学校がなかったんだ。幕末が近くなるにつれ庶民教育の必要性が高まってきてね、全国で私塾がたくさんできたよ。

9

絆己楼は県内(越後国)の私塾の中でも3本の指に入るほど有名で、全国からも多くの塾生が集まったんだ。

優れた人がたくさん世に出て行ったよ。塾生は31年間で2~3千人いたとか:

坂口仁一郎(五峰) 政治家、漢詩人、坂口安吾の父

大野俊次郎 長野県令、敬吉の子

柳川勝(春風) 長野県庶務教育課長

11

1階は剣道場、2階が塾生の部屋だったといわれているよ

意外と狭いのね

天井が低いからかしら。

10

これは自慢できるよね!

僕たちが知らないだけで、びっくりするかもしれないよ

聖籠にもすごい人たちがたくさんいたのね

12

絆己楼 <平面図>

1F 剣道場、御祠堂、廊下、元廊下、元玄関

2F 塾生の部屋、書斎、座敷、座敷、主屋、食堂、広間

表門

1階の渡り廊下でつながった大野家本宅に、教室や食堂、先生の書斎があったんだ

10

今月の俳壇

平成二十六年八月旬会抜粋

秋めくやソーランおどり風に乗る

松木由紀

音もなく煙るが如く梅雨に入る

本田ヨセ

空の青どこか秋めくバス旅行

清水一雄

しみじみと絵心欲しや秋夕焼

宮下悦子

此処よここ手招き揺れし姫小百合

諏訪明子

海鳴りや日毎秋めく日本海

斎藤鉄信

雨あがり白い雲間に虹の橋

早津れい

秋めくや思い届かぬ拉致の人

篠原キミエ

秋めくや妻は化粧を念入りに

小林緑風

出穂の香を風がもて来る夕間暮

高橋秋荷

麻織りのネクタイ涼を呼びにけり

天尾壯一郎

晚酌の程よき頃を蚊にさゝれ

長谷川早苗

曇天下百日紅は健げなる

豊島雪江

軒下の風鈴ひとつ涼求む

渡辺テツ子

山あいを一直線に秋つばめ

渡辺ルリ子

七夕や満天星の苗場山

石澤敏子

今月の短歌

※上半期(一月〜七月まで)の各会員の作品より
講師阿部先生が選ばれた二十人一首

春風にひた走り行く自転車女子高生は始業ぎりぎり

岩橋俊三

大勢で顔を合わせて食事する一人欠けても寂しきものよ

小野ハナ

細雪一片ごとに光りつつ浮遊してをり春耕近し

小野眞智子

そこここに耳を澄ませば聞こえる春の囁き春の音まで

小柳正平

命ある力と想ふ竹林に積れる雪を撥ね返す音

駒田文雄

陽の照れば風除けの玻璃戸に蛇とびて雪なき睦月を謳歌するなり

近藤アキ

ひと雨に微小粒子去り霞晴れ春の萌しの梅二つ咲く

斎藤経子

原発の遺物残るは百万年宇宙の倫理へ稼働を止めよ

佐藤浩雄

パリンパリ薄氷を踏むウォーキング時間かけての今朝のコースは

佐久間トエ子

七草のお粥を炊けば香り満ち厨の春に孫ら寄り来る

渋谷カツ子

若き日々語り合ひては茶を啜りたった二人の冬籠りなり

丹呉ヤエ

初雪が大地を白く染めし日はわが心身も清められたり

高橋一彦

若者ら奇声を発し食しをり贅の限りの卓賑々し

豊島雪江

一、二、三、十を数えて別の糸間違へまじと繰り返し織る

南雲敏美

水玉の弁当風呂敷買ひ求めバイトの夫に持たせやるなり

平野増江

亡き母の小高き丘の墓に来て寂しき語り恋しき迫る

星尾美枝子

カーテンを開きて閉じて日が暮るる一人の暮し四年目となる

本田ヨセ

永眠の姉の唇触れたれば赤き口紅小指に付きぬ

渡辺ルリ子

二王子の山裾低くたなびける夕霧穏しき春となりたり

渡辺久仁子

神さびし参道に佇ち拉致救済叫びを抑へ訴へてをり

講師 阿部昌彦

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
			1	2	3	4 ・週末体験くらぶ (声のタムカプセルの巻)
			②太極拳、亀代あそび場、ジュニアソフトテニスクラブ、走るの好きっ子クラブ	②ピラティス、ヨガ(夜)、ジュニアバドミントンクラブ	②ハワイアンフラ	②小学生できるDays、ヨガ(昼)、走るの好きっ子クラブ
5	6 休館日	7 ・移動図書館(亀小)	8 ・移動図書館(蓮小)	9 ・町小学校音楽祭(文化会館)	10	11 ・週末体験くらぶ(さつまいもの成人式)
		②エアロビクス、藤寄あそび場	②太極拳、亀代あそび場、ジュニアソフトテニスクラブ、走るの好きっ子クラブ	②ピラティス、ヨガ(夜)、ジュニアバドミントンクラブ	②ハワイアンフラ	②小学生ヒップホップ、小学生できるDays、フリースポーツ、ヨガ(昼)、走るの好きっ子クラブ
12	13 体育の日 2014 スポレク祭 (図書館休館日)	14 休館日 (図書館開館日) ぐるんぱの部屋 (図書館)	15 ②太極拳、亀代あそび場、ジュニアソフトテニスクラブ、走るの好きっ子クラブ	16 ・秋灯祭 (文化会館)	17 ②ハワイアンフラ	18 ②中学生新人バスケット大会、はまなす杯中学校女子ソフトテニス大会、小学生ヒップホップ、小学生できるDays、ヨガ(昼)
19 ・週末体験くらぶ (信濃川ウォーターシャトル下り)	20 休館日	21 ・移動図書館(亀小)	22 ・移動図書館、よみきかせ(蓮小)	23 ・移動図書館、よみきかせ(山小)	24	25 ・週末体験くらぶ (どんぐりコーヒー)
②町スポーツ少年団新人野球大会、中学生新人バスケット大会		②エアロビクス、藤寄あそび場	②太極拳、亀代あそび場、ジュニアソフトテニスクラブ、走るの好きっ子クラブ	②グランドゴルフ大会、ピラティス、ヨガ(夜)、ジュニアバドミントンクラブ	②ハワイアンフラ	②小学生ヒップホップ、小学生できるDays、女子サッカー、ヨガ(昼)
26	27 休館日	28 ・雑誌リサイクルフェア、ぐるんぱの部屋(図書館)	29 ②太極拳、亀代あそび場、ジュニアソフトテニスクラブ、走るの好きっ子クラブ	30 ・ブックスタートプラス	31 ・図書館休館日 (図書整理日) ブックスタート	
		②エアロビクス、藤寄あそび場		②ピラティス、ヨガ(夜)、ジュニアバドミントンクラブ	②ハワイアンフラ	

※上記予定は変更する場合があります。詳しくは、町民会館(0254-27-2121)又はスポネットせいろう(0254-27-1515)へお問い合わせください。

※②は、「NPO法人スポネットせいろう」の略。

ご応募ありがとうございました！
せいろう歴史マンガ大賞
応募作品出そろいました！

5月より聖籠町の名前の由来となつたとも言われる緑丸伝説(百合若伝説)を基にしたマンガやイラストを募集しておりましたが、「せいろう歴史マンガ大賞」ですが、8月末をもって応募を締め切らせていただきました。応募点数はストーリーマンガ部門4作品、イラスト部門9作品となりました。

各作品とも応募者皆さんの想像力と画力を駆使した力作ぞろい、独自の緑丸や百合若大臣を描いていただきました。応募作品の中には由来では鷹である緑丸が人となって描かれているものもありました。

今後、教育長や日本マンガアニメ専門学校講師による選考を行い、11月2・3日に町民会館を会場に行われる聖籠町文化祭に展示する予定です。

受賞作品は後日、選考後に本紙面にてお知らせします。

文化祭当日は原画を展示する予定です。マンガやイラスト、歴史に興味のある方は、ぜひ文化祭に足をお運びください。



新一年生
移動図書館
デビュー

新図書館開館準備のためにお休みしていた小学校への移動図書館車が、巡回を再開しました。
新一年生もこの日が「移動図書館車デビュー」とあって、「こころわくわく。」各小学校の様子を紹介します。

山倉小学校



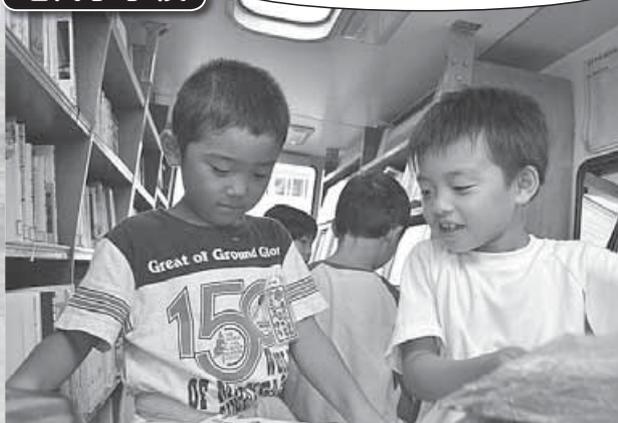
「はいどうぞ」
「ありがとうございます」



利用方法を聞きました

亀代小学校

「それ、おもしろそうだね」



蓮野小学校

「これにしようかなあ」



10月のテーマ展示紹介

☆ハロウィン特集!!



児童コーナー

10月のイベント紹介

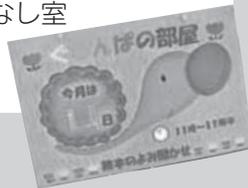
未就園児向けおはなし会

ぐるんぱの部屋

とき：10月14日(火)、28日(火)

午前11時～

ところ：おはなし室



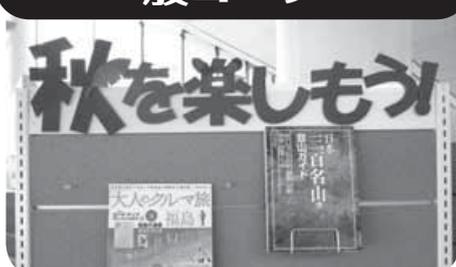
赤いふうせんによる
「紙しばい会」

とき：10月11日(土)

午前11時～

ところ：おはなし室

一般コーナー

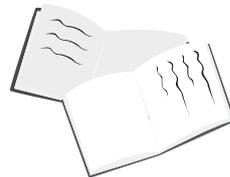


食欲、芸術、スポーツなど、秋の楽しみ方をそろえて待っています。

ティーンズコーナー

☆気軽に読める!
「短編集」

勉強の合間など、ちょっとした息抜きの時間で読み終わる短編集を集めました。



10月27日から11月9日まで「秋の読書週間」です。
楽しいイベントや展示もたくさん!
次号で詳しくお知らせします。